

モニタリングサイト 1000 高山帯調査
地表徘徊性甲虫データの概要と利用上の注意点

目 次

I. 利用上の注意点	2
II. データセットの概要	3
III. データの内容と説明	3
IV. 参考文献等	9

I. 利用上の注意点

- 本文書にはモニタリングサイト 1000 高山帯調査のうち、地表徘徊性甲虫データ（以下「データ」という）の概要と利用上の注意点が書かれています。データを利用する際は、必ず「本文書」及び「データの利用方法 (<https://www.biodic.go.jp/copyright/index.html>)」をお読みください。これらに書かれている注意点に同意できない場合は、データを利用することはできません。
- モニタリングサイト 1000 については、モニタリングサイト 1000 ウェブサイト (<https://www.biodic.go.jp/moni1000/index.html>) をご参照ください。
- データを利用する際は、論文、プレゼンテーション等にデータの出典を下記の例のように明示してください。
<データ出典の明示例>
「xxx のデータについては、環境省・モニタリングサイト 1000 プロジェクトによる (○○○.zip, <https://www.biodic.go.jp/moni1000/findings/data/index.html>,よりダウンロード)。」
“Data for XXX was provided by the Ministry of the Environment Monitoring Sites 1000 Project (○○○○.zip, downloaded from <https://www.biodic.go.jp/moni1000/findings/data/index.html>)”.
- データについてのご質問は、本文書の最後に書かれている「お問合せ先」までご連絡ください。
- ウェブサイトで公開されていないデータをご利用になりたい場合は、環境省自然環境局生物多様性センターまでお問合せください。
- データの体裁や本文書は、予告なく変更される場合があります。

II. データセットの概要

- ・白山サイトでピットフォールトラップ調査により得られた地表徘徊性甲虫の種類と個体数のデータです。
- ・調査時期は概ね7月下旬で、毎年実施しています。
- ・調査方法の詳細は、高山帯調査マニュアル 地表徘徊性甲虫 (<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/index.html>) をご参照ください。
- ・データファイルは、調査プロット、調査年毎に分かれています。

III. データの内容と説明

- ・ファイル名の例
モニタリングサイト 1000 高山帯調査のコード (mot-az) _サイト ID (4) +調査プロット ID+調査項目 (beetle) _調査年.xls
- ・それぞれの Excel ファイルは、調査日や調査地点等を入力した「概要シート」と、調査結果を入力した「調査票」からなっています。
- ・公開することで乱獲等のおそれがあるデータについては、非公開となっています。また、データ取得者が研究論文の発表までは優先的に利用することを希望したデータについては、非公開期間を設定しています。
- ・和名や学名は以下の文献に準拠しています。

上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝 (1985) 原色日本甲虫図鑑 (II) . 保育社.

黒澤良彦・久松定成・佐々治寛之 (1985) 原色日本甲虫図鑑 (III) . 保育社.

林匡夫・森本桂・木元新作 (1984) 原色日本甲虫図鑑 (IV) . 保育社.

多内内修・井上仁 (1999) 日本産昆虫目録データベース (MOKUROKU, 第2版) .

<http://konchudb.agr.agr.kyushu-u.ac.jp/mokuroku/index-j.html>.

八尋克郎 (2005) 日本のオサムシ. 滋賀県立琵琶湖博物館 (編) , 歩く宝石オサムシー飛ばない昆虫のふしぎ発見一. 滋賀県立琵琶湖博物館. pp. 48-51.

柴田泰利・丸山宗利・保科英人・岸本太郎・直海俊一郎・野村周平・Volker Puthz・島田孝・渡辺泰明・山本周平 (2013.) 日本産ハネカクシ科総目録 (昆虫綱: 甲虫目) . 九州大学総合研究博物館研究報告 11: 69-218.

Löbl, I., Smetana, A. (2003) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.1. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2004) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.2. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2006) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.3. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2007) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.4. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2008) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.5. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2010) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.6. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2011) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.7. Apollo Books.

Löbl, I., Smetana, A. (2013) Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol.8. Brill.

<地表徘徊性甲虫データのファイル一覧>

4b 白山／永久方形区（千蛇ヶ池南方風衝地）	
mot-az_4b_beetle_2009.xls	調査日：7/23-24、8/7-8 位置情報は2010年データから追加
mot-az_4b_beetle_2010.xls	調査日：7/27-28、8/26-27
mot-az_4b_beetle_2011.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4b_beetle_2012.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4b_beetle_2013.xls	調査日：8/2-3
mot-az_4b_beetle_2014.xls	調査日：7/24-25
mot-az_4b_beetle_2015.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4b_beetle_2016.xls	調査日：7/5-6
mot-az_4b_beetle_2017.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4b_beetle_2018.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4b_beetle_2019.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4b_beetle_2020.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4b_beetle_2021.xls	調査日：7/31-8/1
4c1 白山／永久方形区（水屋尻1 雪溪）	
mot-az_4c1_beetle_2009.xls ¹⁾	調査日：7/23-24、8/7-8 位置情報は2010年データから追加
mot-az_4c1_beetle_2010.xls	調査日：7/27-28、8/26-27
mot-az_4c1_beetle_2011.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4c1_beetle_2012.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4c1_beetle_2013.xls	調査日：8/2-3
mot-az_4c1_beetle_2014.xls	調査日：7/24-25
mot-az_4c1_beetle_2015.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4c1_beetle_2016.xls	調査日：7/5-6
mot-az_4c1_beetle_2017.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4c1_beetle_2018.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4c1_beetle_2019.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4c1_beetle_2020.xls ²⁾	調査日：8/3-4
mot-az_4c1_beetle_2021.xls	調査日：7/31-8/1

4c2 白山／永久方形区（水屋尻 2 ハイマツ）	
mot-az_4c2_beetle_2010.xls	調査日：8/26-27
mot-az_4c2_beetle_2011.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4c2_beetle_2012.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4c2_beetle_2013.xls	調査日：8/2-3
mot-az_4c2_beetle_2014.xls	調査日：7/24-25
mot-az_4c2_beetle_2015.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4c2_beetle_2016.xls	調査日：7/5-6
mot-az_4c2_beetle_2017.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4c2_beetle_2018.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4c2_beetle_2019.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4c2_beetle_2020.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4c2_beetle_2021.xls	調査日：7/31-8/1
4d 白山／永久方形区（南竜ヶ馬場）	
mot-az_4d_beetle_2009.xls ¹⁾	調査日：7/23-24、8/7-8 位置情報は2010年データから追加
mot-az_4d_beetle_2010.xls	調査日：7/27-28、8/26-27
mot-az_4d_beetle_2011.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4d_beetle_2012.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4d_beetle_2013.xls	調査日：8/2-3
mot-az_4d_beetle_2014.xls	調査日：7/24-25
mot-az_4d_beetle_2015.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4d_beetle_2016.xls ¹⁾	調査日：7/5-6
mot-az_4d_beetle_2017.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4d_beetle_2018.xls	調査日：8/1-2
mot-az_4d_beetle_2019.xls	調査日：7/31-8/1
mot-az_4d_beetle_2020.xls	調査日：8/3-4
mot-az_4d_beetle_2021.xls	調査日：7/31-8/1

1) ヒメヒラタゴミムシ属の一種（*Platynus* 属の一種）*Platynus* sp. を、*Agonum* 属の一種 *Agonum* sp. に2018年3月に修正しました。

2) クワヒョウタンゾウムシ *Scepticus insularis* (Roelofs, 1873) の和名を、2022年にサビヒョウタンゾウムシに修正しました。

<概要シート>

調査項目：本データファイルの調査項目名（地表徘徊性甲虫調査[ピットフォールトラップ]）

サイト名：本データが記録されたサイトの名称（白山）

プロット ID：本データが記録されたサイト内のプロットのシリアル ID（i は地表徘徊性甲虫調査共通）

プロット名：本データが記録されたサイト内のプロットの名称

現地調査主体：本データの記録を行った調査主体の名称

調査代表者：現地調査主体の代表者氏名

データ保護の必要性：原データを保護する必要性の有無

非公開期間：原データを非公開とする期間

位置情報の保護の必要性：原データの位置情報の保護の必要性の有無

備考：その他特記事項

例:

項目	記入例
調査項目	地表徘徊性甲虫調査[ピットフォールトラップ]
サイト名	○●岳
プロット ID	4Ci
プロット名	高山荘
現地調査主体	自然調査の会
調査代表者	山田太郎
データの保護の必要性	必要性あり。乱獲の恐れのある●○ムシが見られたため。
非公開期間	博士論文に使用予定で、このデータが公開されることが致命的な影響を与えるため。 2012年3月頃
位置情報の保護の必要性	必要性有り。位置情報を保護情報としている●○調査の調査プロットと同じ場所であることが明白なため。
備考	

<調査票>

プロット名：本データが記録されたサイト内のプロットの名称

調査者：サンプルを同定した者の氏名

トラップ設置日：ピットフォールトラップを設置した日付

トラップ回収日：ピットフォールトラップを回収した日付

トラップ数：埋設したピットフォールトラップの個数

トラップ内訳：ベイトとして用いたすし粉とサナギ粉のそれぞれのトラップの個数

北緯 (°)：ピットフォールトラップを設置した地点の緯度情報

小数点第2位以下が、非公開になっている場合があります。

東経 (°)：ピットフォールトラップを設置した地点の経度情報

小数点第2位以下が、非公開になっている場合があります。

標高 (m)：ピットフォールトラップを設置した地点の標高情報

位置情報の取得方法：調査地点の位置情報を取得した手段

設置期間中の降雨：ピットフォールトラップを設置中の夜間の降雨の有無や強弱・時間等

設置・回収者：ピットフォールトラップを設置・回収した者の氏名

備考：その他特記事項

科名：同定された地表徘徊性甲虫の科名

和名：同定された地表徘徊性甲虫の和名

学名：同定された地表徘徊性甲虫の学名

個体数：同定された地表徘徊性甲虫の個体数

例:

モニタリングサイト 1000 高山帯調査 地表徘徊性甲虫調査[ピットフォールトラップ]用 調査票

プロット名	永久方形区(風衝地)		
調査者	田中 太郎		
トラップ設置日	2010/7/23		
トラップ回収日	2010/7/24		
トラップ数	20		
トラップ内訳	すし粉(10)個 サナギ粉(10)個		
北緯(°)	36.160916		
東経(°)	136.767179		
標高(m)	2,450		
位置情報の取得方法	位置情報の取得方法を「GPSを使用」、「地形図から判読」から選択ください。追加情報があれば追記・修正も可能です。		
設置期間中の降雨	有(霧雨が一晩中)・無		
設置・回収者	山田 花子		
備考	トラップ設置時から、日没までは晴天。霧雨が一晩続いたが、トラップが雨水であふれる事は無かった		
科	和名	学名	個体数
オサムシ科	キタクロナガオサムシ	<i>Carabus arboreus</i> Lewis 1882	6
オサムシ科	チビマルクビゴミムシ	<i>Nippononebria pusilla</i> (Ueno 1955)	7
オサムシ科	ミズギワゴミムシ属の一種	<i>Bembidion</i> sp.	11
オサムシ科	キタノヒラタゴミムシ	<i>Agonum kitanoi</i> Habu 1956	2
オサムシ科	ツヤモリヒラタゴミムシ	<i>Xestagonum xestum</i> (Bstes 1883)	4
オサムシ科	ミヤマゴモクムシ	<i>Harpalus solitaris</i> Dejean 1829	1

IV. 参考文献等

モニタリングサイト1000 高山帯調査マニュアル
<https://www.biodic.go.jp/moni1000/manual/index.html>

モニタリングサイト 1000 ウェブサイト
<https://www.biodic.go.jp/moni1000/index.html>

作成 2022 年 4 月

お問合せ先（2022 年 4 月現在）

一般財団法人自然環境研究センター
モニタリングサイト 1000 高山帯担当者
〒130-8606
東京都墨田区江東橋 3-3-7
Tel: 03-6659-6310 Fax: 03-6659-6320

環境省自然環境局生物多様性センター
担当：保全科
〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1
Tel:0555-72-6033 Fax:0555-72-6035
E-mail:mot@biodic.go.jp